

IR HANDBOOK

人を豊かに、
地球を美しく

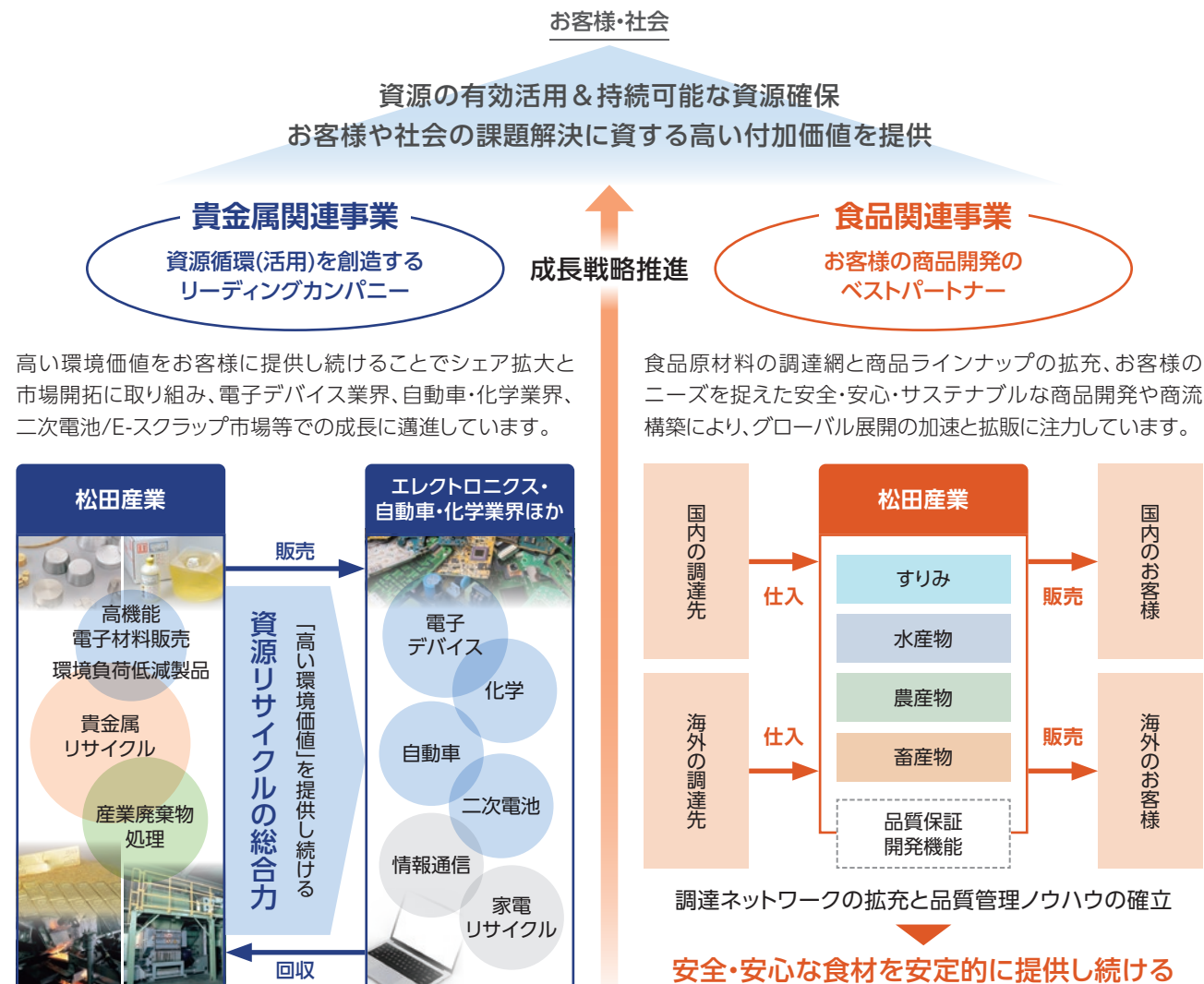


第76期 第2四半期(中間期)のご報告
2024.4.1 — 2024.9.30



松田産業株式会社
MATSUDA SANGYO CO.,LTD.

社会変化に適応し、進化し続ける、 お客様・社会から常に必要とされる企業へ



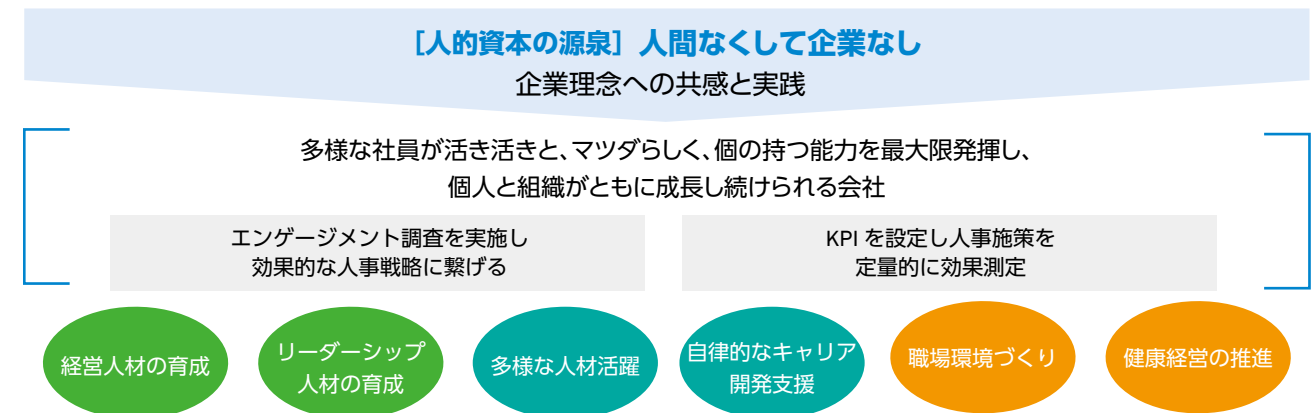
人的資本経営の強化

創業以来「異業種混成型企業」として発展してきた当社では、多岐にわたるお客様やニーズに応え続けるために、考え方や価値観を共有した「団結力」が不可欠になります。「団結力」を高め、持続的に継承・進化・発展させるため、従業員一人ひとりの思考や行動の礎となる「当社独自の理念」を大切にしています。当社の人的資本は、この「独自の理念」を基盤に培われています。

独自の理念の一つである「人事原則」に基づき、多様な社員が生き活きと、マツダらしく、個の持つ能力を最大限発揮し、個人と組織がともに成長し続けられる会社を目指し、「経営人材の育成」「リーダーシップ人材の育成」「多様な人材活躍」「自律的なキャリア開発支援」「職場環境づくり」「健康経営の推進」を6つの柱として推進しています。各柱に紐づく人事施策の効果はエンゲージメント調査により検証し、確実なPDCAサイクルを回していきます。加えて、各施策のKGI・KPIを設定し、経営戦略との強固な連動を目指します。

多様な人材活躍

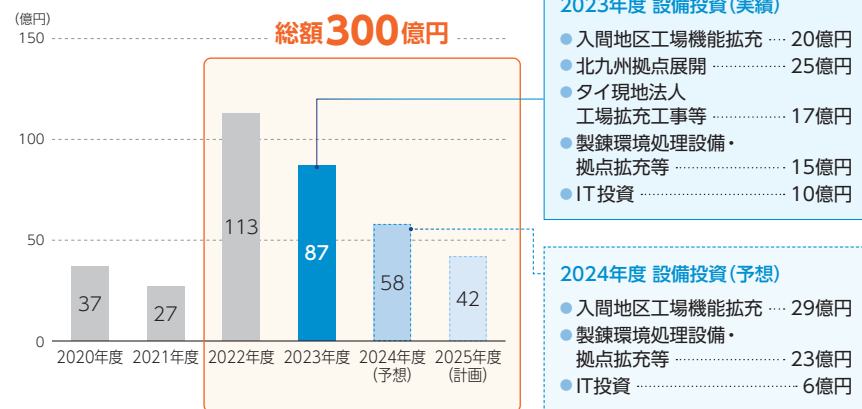
当社における多様な人材とは、「女性」「経験者」「グローバル人材」「シニア」等と定義しています。多様な人材による成長の加速は当社のマテリアリティの一つであり、活躍を維持・強化するためにさまざまな取り組みを行っています。特に女性の活躍推進については指標・目標を設定のうえ具体的な施策を実行してきた結果、勤続年数の男女差異が縮小しています。2024年度はエンゲージメント調査結果からさらなる課題を特定し、解決に向けた取り組みを実行します。



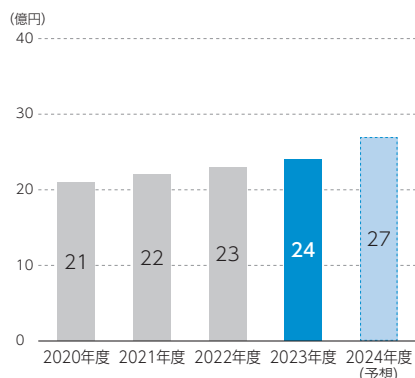
○設備投資

下図の通り、2023年度は貴金属関連事業を中心に87億円の設備投資を実施し、2024年度も約58億円の設備投資を推進しています。その結果、減価償却費が25億円前後で推移し短期的には営業利益の押し下げ要因となっておりますが、中長期での持続的成長と企業価値向上を見据え、引き続き積極的な投資を進めていきます。

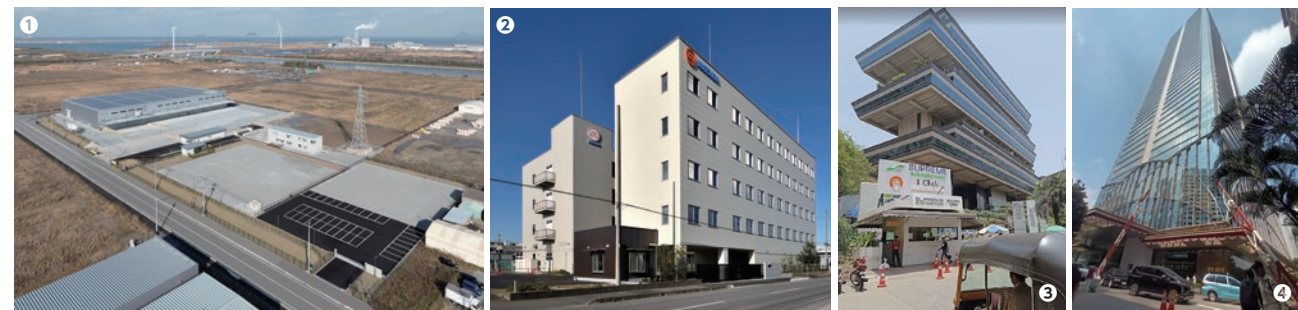
●設備投資額の推移



●減価償却費の推移



○近年の成長投資・第2四半期TOPICS



- | 貴金属関連事業 | 食品関連事業 |
|---|---|
| <p>1 北九州地区に新工場を開設 (2024年1月)</p> <p>2 NEW 入間工場に建築物省エネルギー性能表示制度 (BELS) の最高ランクの省エネ性能も備えた新事務所棟を竣工し (2023年11月)、電力削減などに貢献中</p> | <p>3 NEW 水産品や農産品の仕入れ強化を目的としたインドネシア現地法人を本格稼働 (2024年10月)</p> <p>4 インド現地法人では新商品の立ち上げに一定の成果があらわれ順調に進捗中 (2022年3月開設)</p> |

○2024年度連結業績見通し

2024年度は、上半期の貴金属相場の上昇を背景とした業績の上振れにより、通期業績予想を上方修正いたしました。

(億円)

	2023年度実績	2024年度当初予想 (5月13日公表)	2024年度修正予想 (11月5日公表)	対当初予想	対前年度比実績
売上高	3,605	3,800	4,400	+600	+22.0%
営業利益	93	100	117	+17	+25.1%
営業利益率	2.6%	2.6%	2.7%	+0.1pt	—
経常利益	105	110	125	+15	+18.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	72	76	87	+11	+20.1%
1株当たり当期純利益 (円)	280.2	293.2	337.6	+44.4	+20.5%
ROE	8.3%	7.8%	9.0%	+1.2pt	—

○業績予想の前提

依然として先行き不透明な経済状況が続くものの、貴金属関連事業、食品関連事業ともに増収増益の見通しです。

	貴金属関連事業	食品関連事業
2024年度業績予想	売上高 3,286億円 (前年度比 +756億円) 営業利益 92億円 (前年度比 + 21億円)	売上高 1,114億円 (前年度比 +37億円) 営業利益 25億円 (前年度比 + 2億円)
外部環境と数量	電子デバイス分野の生産状況は、半導体・電子部品の需要改善に伴って下期から回復する見立て →貴金属リサイクル取扱量、製商品販売数量の増加	個人消費の停滞感から、食品需要の拡大は期待できず、顧客ニーズの多様化はさらに進む →水産品、農産品を中心に販売数量は増加
設備投資およびIT投資に伴う償却費	生産インフラの拡充と強化、ERP刷新、DXの推進とトレンド技術 (RPA、BI etc.) の導入、情報セキュリティ対策	
サステナビリティ経営の推進	脱炭素に向けた取り組み、国際イニシアチブ (CDP、TCFD、TNFD etc.) への対応、労働環境の整備、人的資本経営の推進	

成長投資とサステナビリティへの取り組みに注力しています。



代表取締役社長 松田 芳明

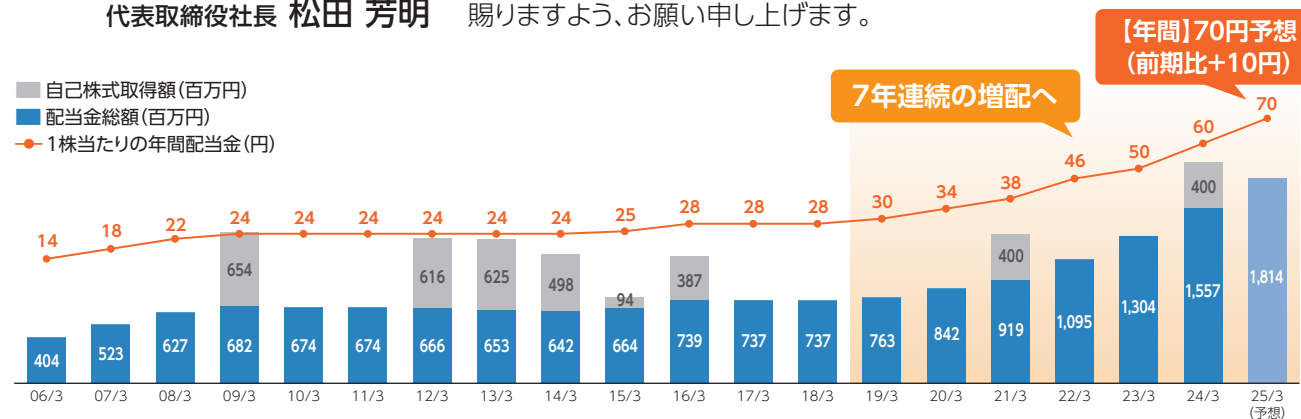
2025年3月期第2四半期(中間期)の業績と配当について

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
当第2四半期(中間期)の連結業績は、国内では景気が緩やかに回復した一方、海外では先行き不透明な状況が続くなか、貴金属関連事業が増収増益、食品関連事業が減収増益となりました。

その結果、売上高は前年同期比24.3%増の2,221億70百万円、営業利益は同23.5%増の62億78百万円、経常利益は同12.0%増の65億80百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同13.8%増の46億22百万円となりました。

当社グループは今後も持続的な企業価値向上に向けて、成長性を捉えた事業機会への最適資源配分、財務健全性の確保、株主還元へのバランスを考慮し、資本収益性の向上に繋げる将来への成長投資とサステナビリティ課題への取り組みを積極的に推進しつつ、株主還元へのさらなる充実に努めます。この方針のもと、当第2四半期末の配当金は、期初予想通り1株当たり35円といたしました。2025年3月期の期末配当も35円を予想し、年間配当は前期から10円増配の70円とする予定です。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



株主優待

①対象株主

毎年3月31日現在、当社株式を1単位(100株)以上かつ1年以上継続して保有する国内在住の株主様を対象といたします。

※なお、1年以上継続保有の株主様とは、同じ株主番号で3月31日および9月30日現在の株主名簿に3回以上連続で記載または記録された株主様です。

②優待の内容

一律2,000円相当の当社オリジナル「QUOカード」を贈呈いたします。

③贈呈の時期

毎年1回、当社定時株主総会終了後の6月下旬発送を予定しております。

カレンダー贈呈

3月末の株主様を対象にご希望をお伺いし、ご希望されました株主様あてに12月初旬頃お送りいたします。

— 株主の皆様の声 —

株主アンケートへご回答いただきました内容から、当社株主優待に対しお寄せいただきましたコメントの一部をご紹介します。



御社の株価が取得時の株価より3倍以上になり、インカムゲイン・キャピタルゲインとも大きく増加しました。株主優待クオカードと毎年のカレンダーも大変うれしいです。株式は長期保有していくつもりです。(神奈川県、60代)

優待のQUOカードが役に立つので嬉しいです。(熊本県、70代)

カレンダーは良い景色の写真が良い画質で入っています。これからも続けて下さい。(兵庫県、40代)

株主優待の長期保有制度を作って欲しい。(神奈川県、50代)

ホームページ「個人投資家の皆様へ」も是非ご覧ください

<https://www.matsuda-sangyo.co.jp/ja/ir/individualinvestor.html>

株主の皆様からのご意見を踏まえ、今後も内容を随時更新・拡充していきます。是非ご覧ください。



会社概要 (2024年9月30日 現在)

商号	松田産業株式会社
本社所在地	東京都新宿区西新宿1-26-2
設立年月日	1951年6月18日
資本金	3,559百万円
従業員数(連結)	1,663名
主な事業内容	貴金属回収製錬、貴金属地金・電子材料 他の販売、食品加工原材料の卸売、産業 廃棄物の収集・運搬・処理
会計監査人	EY新日本有限責任監査法人

株式の状況 (2024年9月30日 現在)

株式の総数	40,000,000株
発行済株式総数	26,908,581株
株主数	15,625名

所有者別分布状況 (2024年9月30日 現在)

自己株式

(1名)
991,381株
3.68%

その他国内法人

(146名)
6,419,997株
23.86%

金融機関

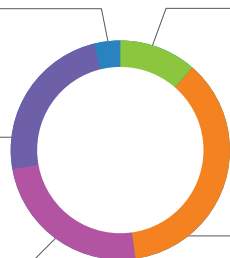
(46名)
6,624,710株
24.62%

外国法人等

(174名)
3,110,281株
11.56%

個人

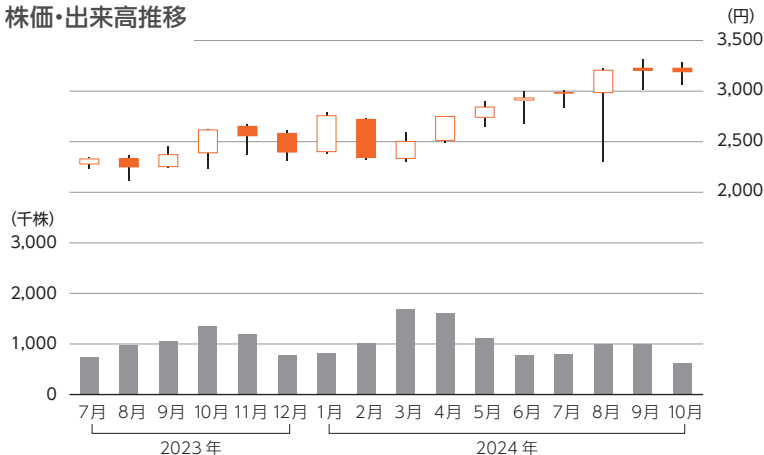
(15,258名)
9,762,212株
36.28%



(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株価・出来高推移



大株主 (2024年9月30日 現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松田物産株式会社	3,470,649	13.39%
松田芳明	3,032,765	11.70%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,111,500	8.15%
株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)	1,098,100	4.24%
明治安田生命保険相互会社	931,700	3.59%
松田和子	793,796	3.06%
對馬純子	793,758	3.06%
松田邦子	763,240	2.94%
住友生命保険相互会社	665,500	2.57%
エム企画株式会社	479,000	1.85%

上記の持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日	定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
中間配当金受領株主確定日	9月30日	特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL:0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		
上場証券取引所	東京証券取引所		
公告の方法	会社法第440条第4項の規定に基づき、決算公告は有価証券報告書をもって行う		